



毎日、「保育士になって良かった」 と思える瞬間がたくさん

日々の保育の一瞬一瞬に、発見や感動があって毎日が楽しく、園内には笑いが絶えません！プライベートで嫌なことがあったり、保育のことで落ち込んだりしていても、子供たちと接していると、自然と気持ちが切り替わっていたり…。子供のパワーって凄くなって思いますね。

「運命を感じた！」

という職員が浜山福祉会には多いみたいです。実際に勤めてからも「ここに決めて、良かった」と思う毎日。ここでは人も木も虫も動物たちも、あらゆるものがみんな仲間です。そんな環境で子供たちの「根っこ」になる部分を育みたいと思い、日々がんばっています。

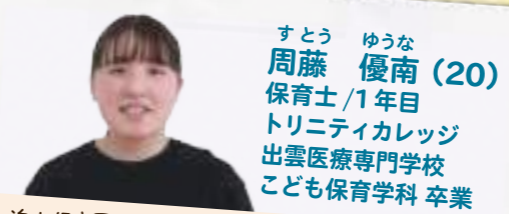


理事長より

「人が人を育てる」なんと偉大なことでしょうか。しかも親でもない保育士等の人々がです。しかし、試行錯誤の懸命な日々の中で、ある日突然—子供と自分が「カチャ」とかみあう一瞬—が訪れます。これは自分自身の人生に大きく関わりの、愛情とか優しさとか、人としての奥深さ、そういったものに繋がっていきます。「カチャ」は熱い思いでこの仕事に情熱を注いでいるからこそ、天が授けてくれる最大のプレゼントではないでしょうか。

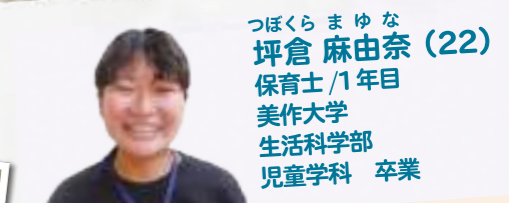
職員より

保育士は子供が好きだけではできないと言われるかもしれませんが、実はこのことがとても重要です。子供たちを大切に思う心が保育の深みと保育への責任力や子供への優しさを生み出していくのだと思います。自分自身のやる気が人間性や専門性を磨いてくれます。情熱と優しく強い心を持って保育と子供たちへ向かっていってほしいと思います。私たちは新しい仲間を待っています。



すとう ゆうな
周藤 優南 (20)
保育士/1年目
トリニティカレッジ
出雲医療専門学校
こども保育学科 卒業

浜山保育園は私の母園です。保育園時代の楽しい思い出や経験が今でも心に残っています。幼い頃に経験してきたあそびを実習で再び子供たちと一緒に楽しんだ時はとても感動しました。あの頃、自分たちの事を温かく見守って下さっていた先生方に感謝しました。今度は私が見守る側となり子供たちを支え、子供たちと一緒に喜びあえる存在になりたいと思いました。また、私が働く浜山あまつひ保育園は、園庭と園舎が一体型の斬新な保育園で、建物のつべんにある「ヤッホーの丘」に子供たちと毎日走って登り、みんなで「ヤッホー」と元気いっぱい声を出して1日がスタートします。そこから見渡す景色は絶景です！これから、子供達と楽しく毎日過ごし、保育士としても成長していきたいです。



つほくら まゆな
坪倉 麻由奈 (22)
保育士/1年目
美作大学
生活科学部
児童学科 卒業

私が浜山福祉会に就職したいと思ったきっかけは、園見学に行き、実際の様子を見て、大切にしていることを聞き、「私もここで一緒に働きたい」と強く感じ、自分の働く姿がイメージ出来たからです。広い園庭には大きな築山、沢山の木々、花があり自然豊かです。虫探しをしたり、元気に築山に登ったり、どの子供もいきいき遊んでいました。子供たちの「やってみよう」気持ちを大切にしている園でした。実際に働いてみて、先輩の先生方が子供たちのために話し合いを重ね、試行錯誤しながら保育環境を作り上げ、「安全管理」を徹底し、丁寧な保育を目指していることに驚き、自分も早くそうになりたい、近づきたいと思いました。これからも子供たちに寄り添いながら楽しく保育をしていきたいです。



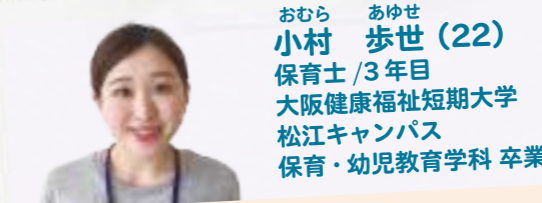
おおの すずか
大野 鈴翔 (20)
保育士/1年目
安田女子短期大学
保育科 卒業

浜山福祉会との出会いは、高校生の時、通学の途中にある「浜山保育園」で楽しく遊ぶ子供たちや職員さんを見て、「保育士」の仕事に憧れの気持ちを持ったことでした。明るく元気に遊ぶ子供たちを可愛がり、一緒に楽しむ保育士さんの姿を目の当たりにし、「ここで働きたい！」気持ちが更に大きくなりました。今、その夢が叶ってとても嬉しいです。また、「お姉さん制度」があり、これが就職の決め手の一つでもありました。年齢の近い先輩の先生が丁寧に優しくサポートしてくださり、仕事だけでなく社会人としてのマナーやふるまいなども教えてくださいます。おかげで不安や緊張がすぐに消えました。これからも子供たちや先輩と共に学び合い、高め合っていきたいです。



なばら りゅうせい
名原 立晟 (21)
保育士/2年目
鳥取短期大学
幼児教育保育学科 卒業

学生時代に浜山あまつひ保育園園舎の外観を見て、「この建物は何？」と魅かれ関心を持ち、浜山福祉会について調べ始めたのが出会いでした。その後、就職説明会や園見学を経て、園の特色を知っていくと、「こんな環境のもとで働きたい！」という気持ちやどんどん強くなり、就職を決意しました。実際に働いてみて、「相撲」を目にした時は衝撃を受けました。子供、保育者、保護者が熱く向き合い、笑い、泣き、喜び、悔しかる、そんな一生懸命な姿に感動せずにはいられませんでした。そして、「子供の持っている力はこんなに素晴らしいものなんだ！」と、学校では教わらない事実を肌で感じました。保育者と保護者とが一体となり子供たちの成長を支える浜山福祉会に就職して、本当に良かったと感じます。これからも子供の成長を支え、共に成長していきたいです。



おむら あゆせ
小村 歩世 (22)
保育士/3年目
大阪健康福祉短期大学
松江キャンパス
保育・幼児教育学科 卒業

短大2年時、就職先を模索する中で出会ったのが浜山福祉会でした。3つの園を見学したところ、保育園とは思えないほどのセンス豊かな建物や園内の雰囲気、緑あふれる園庭、高く大きな築山など、充実した環境の中で眩しい笑顔で遊び込んでいた子供たちの姿に心を打たれました。実際に働いてみて、先生方が子供達の気持ちを認め、温かく関わっておられる様子と安全管理に徹底した様子を見て、私も先輩たちのような保育士を目指したいと強く思いました。たくましい身体作りの一つに相撲や体操教室もあり、子供たちの心と身体がどんどん成長していく事がよく分かります。尊敬する先輩方からアドバイスを貰いながら、子供たちの気づきや発見に共感し、自分の目指す保育を追求していきたいです。



はたなか みゆ
畠中 美優 (22)
保育士/3年目
鳥取短期大学
幼児教育保育学科 卒業

私が浜山福祉会に入職したきっかけは、私自身が通っていた浜山保育園で実習をさせて貰い、実際の保育現場を体験した事です。実習では改めて園内の温かい雰囲気やよく分かり、先生方と子供たちのやりとりを間近で感じ、「絶対にここで働きたい」と強く思いました。働きはじめは緊張や心配もありましたが、浜山福祉会には「お姉さん制度」があって、先輩が優しく丁寧に寄り添ってくださり、安心して働く事ができています。また、保育園の魅力の一つに「身体にも心にも優しい美味しい絶品給食」があります。無添加で国産の食材や調味料しか使わないという熱いこだわり！いま、身体と心がぐんぐん成長している子供たちにとって、美味しく、安心安全な食事はまさに「絶品」です！子供たちの「おかわりください〜！」の声や毎日あちこちから聞こえてきます。元気な子供たちと共に保育士としてもっとも成長していきたいです。

